

わが国の研究倫理の第一級専門家チームによる、
真に役立つ研究倫理ワークブックの決定版！

最新刊

相談事例から考える 研究倫理コンサルテーション

A Workbook of Research Ethics Consultation

- 監修 松井 健志（国立がん研究センター がん対策研究所 生命倫理・医事法研究部 部長）
- 編著者 松井 健志（国立がん研究センター がん対策研究所 生命倫理・医事法研究部 部長）
山本圭一郎（国立国際医療研究センター 臨床研究統括部生命倫理研究室 室長）
伊吹 友秀（東京理科大学 教養教育研究院 准教授）
井上 悠輔（東京大学医科学研究所 公共政策研究分野 准教授）

■B5判／424頁

■定価 5,720円（本体5,200円+税10%）

ISBN978-4-263-73210-6

詳しい情報が
ご覧いただけます



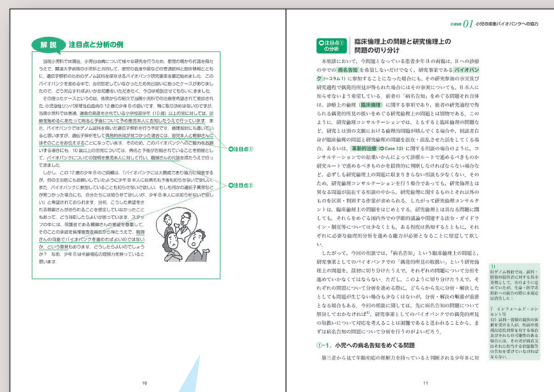
本書の特長

- 医学系研究に携わる者の多くが、いつかどこかで必ず遭遇する研究倫理上の問題を含む、役立つ相談事例を20ケース収録。
- 自己学習用テキストとして使う場合も、また演習指導用テキストとして使う場合のいずれにも最適な書。
- 研究倫理コンサルタントを目指す方々はもちろん、研究倫理審査の任にあたる倫理審査委員会委員や事務局スタッフ、あるいは、実際に医学系研究を立案・実施されている研究者や医療従事者、医学系研究者を将来目指す学生の方々にも、必須の一冊。



相談事例を元に「研究倫理のプロの視点と思考の流れ」を追想することで、
研究倫理の基礎力である「思考力」が身につけられるよう構成！

1 各CASEの冒頭では、相談者からの相談内容（相談事例）を提示



- 2
- ①「あなた」自身で注目すべき点を見つけ出す
 - ②相談途中で確認が必要と思われる追加情報を考える
 - ③解答の例示や注目点の倫理的課題についての分析例
 - ④「あなた」自身の回答や助言内容を考える

3 研究倫理のプロによる分析・解説例および模範解答を提示



医歯薬出版株式会社

本書の構成

- 序章 ➡ 研究倫理コンサルテーションの基本事項について解説
- 1章 ➡ Cases：既存試料・情報を用いた研究・バイオバンク
- 2章 ➡ Cases：疫学・公衆衛生研究
- 3章 ➡ Cases：臨床試験・企業が関与する研究
- 4章 ➡ Cases：研究公正関連・その他

CONTENTS

序章 相談事例（Cases）に進む前に

Preface 00 研究倫理コンサルテーションの基礎

1章 既存試料・情報を用いた研究・バイオバンク

- Case 01 小児の疾患バイオバンクへの協力
- Case 02 バイオバンクでの「同意」
- Case 03 「オプト・アウト」における情報公開
- Case 04 病理解剖で得られた検体の研究利用
- Case 05 他機関への異動に伴う試料等の移転
- Case 06 オンライン商業誌への症例データの投稿
- Case 07 海外研究者へのデータ提供

2章 疫学・公衆衛生研究

- Case 08 地域コホート研究の立案
- Case 09 出生コホート研究の立ち上げ
- Case 10 産業界による研究
- Case 11 学校をフィールドとする研究
- Case 12 パンデミック下の感染症研究

3章 臨床試験・企業が関与する研究

- Case 13 歯科臨床試験
- Case 14 既承認薬同士の比較？
- Case 15 企業とのサブプリメント臨床試験の立案
- Case 16 企業との画像解析ソフトウェア共同研究

4章 研究公正関連・その他

- Case 17 オーサーシップ問題
- Case 18 病理診断症例の報告
- Case 19 「倫理審査不要」？
- Case 20 看護研究

附録1 研究倫理コンサルタントに求められるコア・コンピテンシー・リスト

附録2 相談内容聞き取り時のチェック項目シート

附録3 ルーブリックの作り方と使い方

好評姉妹書



倫理コンサルテーション ケースブック

堂園俊彦・竹下 啓 編著／神谷恵子・長尾式子・三浦靖彦 著

■B5判／176頁 ■定価 3,960円（本体3,600円＋税10%）

ISBN978-4-263-73198-7

対応が困難である多種多様な事例を10章に分類し、それに関連するガイドライン、法律、判例などを示しながら詳しく解説したケースマニュアル！

【主な目次】

- 1章 患者・家族等が医療・ケアに納得をしていない場合
- 2章 有益な医療・ケアの実施について患者の同意が得られない場合
- 3章 患者が無益（ないしは有害）な医療・ケアを望んでいる場合
- 4章 患者の意思決定能力に問題があると思われる場合
- 5章 意思決定できない患者の医療・ケアの方針を決めなければならない場合（1）
- 6章 意思決定できない患者の医療・ケアの方針を決めなければならない場合（2）
- 7章 患者の情報の取り扱いをめぐる問題が生じている場合
- 8章 患者を中心に医療・ケアの方針を決定することが困難な場合（1）—家族等の影響
- 9章 患者を中心に医療・ケアの方針を決定することが困難な場合（2）—医療・ケア従事者や第三者の利益や不利益
- 10章 患者を中心に医療・ケアの方針を決定することが困難な場合（3）—法律などの要因

詳しい情報が
ご覧いただけます



倫理コンサルテーション ハンドブック

堂園俊彦 編著／竹下 啓・神谷恵子・長尾式子・三浦靖彦 著

■B5判／144頁 ■定価3,850円（本体3,500円＋税10%）

ISBN978-4-263-73188-8

院内で倫理コンサルテーションをどのように導入・実施・改善していけばよいかを、具体的にわかりやすく解説！

詳しい情報が
ご覧いただけます



取扱店



医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10
TEL.03-5395-7616 FAX.03-5395-8563
<https://www.ishiyaku.co.jp/>

